

うしとる

子供ころの金帯白髪

長方形の机あり正面に両脇がすわりその

まは子供長方形の右側に不格仕が座ると

言う机に席水きすゝていた

イス奪ど奪り正座地

父の川尻に野すにけい子つごらそつマ子

とはし利くすむだすゝてたべる

不茶のあとなが立ちあがって自室へ行くと

口はりゝ席を立つ

ふやうも川さい机でりんご帚一フル

ビスターンに一枚といつても同じだつた

ゆつくりミルうで終りた

夕のころ物を広べたあそびすぐ横になると

いしとなるといつては言われたいた

子供でまゝそだ人用がうしとるるとたむ

やうと思つていた

やう会談すむ種はあつていら

片バケもろをしていたう消化管探検といふ

ふがとる柔た

食道 胃がやくは六十五センチ

食道は三ヶ所狭窄をくわつてゐる

食道の入り口、食管支と交差してゐるところ

横隔膜部分だ

おなかを食べていゝが、よく「ニヤツクリ」が、あゝ

かゝるほどよく食べてしつゝ、胃で 食道を

通過する、時々せすい所を通過するが、大變

だろ、Eの点

そうおあつかつた、とおろおろかつてお茶を飲む

あつりお茶はおいしい

さあおろろとごろりとなろろとすると

せすこんでしつゝだ

あゝ、二山ほどと氣づく、お茶の飲む、おん

横に左？右？だ

うしに左は本當だ

2021
6/6